

2023年2月7日

2月28日機能提供開始「CADEWA Smart 配管プレカット」

株式会社四電五は、建築設備CAD「CADEWA Smart」の最新バージョン「V4.0」上で動作する「配管プレカット」機能の提供を2月28日から開始します。

配管プレカット機能は、CADEWA Smart で作成した図面に対し、簡単操作で配管プレカットに必要な情報を一括付与、ナンバリングすることにより、対象となる配管の平面図・アイソメ展開図および塩ビ管での継手差込み代、鋼管・SUS管での継手ねじ込み代・溶接代、パッキン代を考慮したプレカットリストを同時にエクセル形式で出力します。

CAD/CAM（コンピュータ支援による製造）をキーとした本機能で、作業効率が大幅にアップします。

【開発の背景】

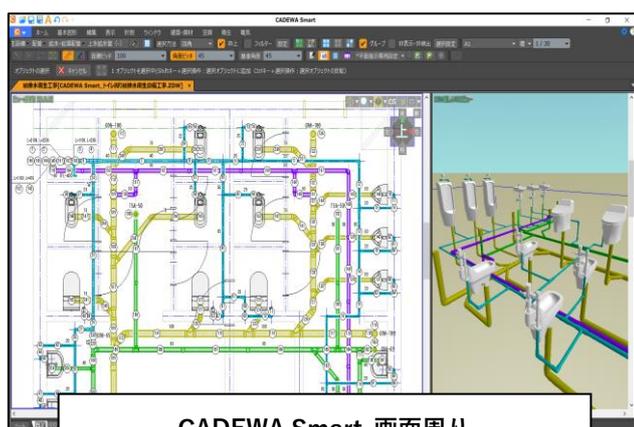
建設業界においては、働き方改革に伴う時間外規制の開始が2024年4月と迫る中、その解決策の一つとして、国土交通省が推進するDX（※1）やBIM（※2）の考え方にもとづく、入力データの最大活用等による省力化が注目されております。

そこで、CADEWA Smart においては、充実な図面データ互換（BIM（IFC）、Autodesk Revit（RVT）、SXF（SFC・P21）、AutoCAD（DWG・DXF）、Jw_cad（JWW）、PDF→CAD）に加え、他ソフトウェア（積算・照度・キュービクル）との連携、CAD/CAM（※3）をキーとした「CADEWA Smart ダクト製作オプション（製作品・購入品・スパイラルリストおよびプラズマ・リンクファイル出力）」の商品提供など、これまで取り組んでまいりました。

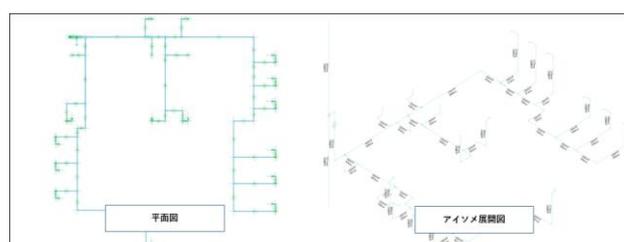
今回機能提供を開始する「配管プレカット」は、CAD/CAM をキーとしたダクト製作に続く、配管の専用機能として、お客様のさらなる業務効率向上に貢献します。

【操作イメージ】

- ① 管端変更 : 直管や継手の管端を変更します。（例：管端をフランジに）
- ② 定尺割 : 直管を定尺長で分割します。（ソケット等が自動発生）
- ③ 属性付与 : 継手の差込み代・ねじ込み代・溶接代、パッキン情報を付与します。
- ④ L寸作画 : 継手の差込み代・ねじ込み代・溶接代・パッキン代を考慮した必要長の注釈を配管ルートに作画します。
- ⑤ ナンバリング : 配管ルートにナンバーを作画します。
- ⑥ 配管プレカット : 平面図・アイソメ展開図を含む配管プレカットリスト（パッキンリスト含む）をエクセル形式で出力します。



CADEWA Smart 画面周り

番号	名称	管径	必要長	必要量	材料長さ	継手長さ	継手長さ	単位	備考
1	水道用耐摩損塩化ビニル管 65	65	3,171	3,167	4	無し	ソケット	個	共用
2	水道用耐摩損塩化ビニル管 65	65	3,301	3,297	4	無し	ソケット	個	共用
3	水道用耐摩損塩化ビニル管 50	50	250	170	80	テープ	エルボ	個	共用
4	水道用耐摩損塩化ビニル管 50	50	406	364	42	エルボ	バルブソケット	個	共用
5	水道用耐摩損塩化ビニル管 50	50	1,072	1,031	42	バルブソケット	エルボ	個	共用
6	水道用耐摩損塩化ビニル管 50	50	321	261	60	エルボ	テープ	個	共用
7	水道用耐摩損塩化ビニル管 40	40	2,065	2,045	20	ソケット	テープ	個	共用
8	水道用耐摩損塩化ビニル管 40	40	250	214	36	テープ	テープ	個	共用
9	水道用耐摩損塩化ビニル管 40	40	497	458	39	テープ	テープ	個	共用
10	水道用耐摩損塩化ビニル管 30	30	459	439	20	ソケット	テープ	個	共用
11	水道用耐摩損塩化ビニル管 25	25	2,842	2,846	4	ソケット	テープ	個	共用
12	水道用耐摩損塩化ビニル管 25	25	2,842	2,846	4	ソケット	テープ	個	共用
13	水道用耐摩損塩化ビニル管 25	25	2,842	2,846	4	ソケット	テープ	個	共用
14	水道用耐摩損塩化ビニル管 25	25	2,842	2,846	4	ソケット	テープ	個	共用

配管プレカットリスト（エクセル画面）

【提供方法】

2月28日に「CADEWA Smart V4.0」のアップデートツールを四電工 CAD 開発部のホームページ (<http://www.cadewa.com/>) に公開します。

【商標】

CADEWA は、株式会社四電工の登録商標です。

その他記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

【注釈】

※1 DX (Digital Transformation)

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

※2 BIM (Building Information Modeling)

コンピュータ上に作成した3次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築すること。

※3 CAD/CAM (computer aided design/computer aided manufacturing)

コンピュータを利用し、設計・生産を一貫して行う技法。

CAD はコンピュータ援用設計、CAM はコンピュータ援用製造の意味。

【お問い合わせ先 (プレスリリース・商品に関するお問い合わせ)】

■開発元

株式会社四電工 技術本部 CAD 開発部

【松山】電話：089-925-1107 【東京】電話：03-3434-3883

URL：<http://www.cadewa.com/>

E-mail：cadewa@yondenko.co.jp

■販売元

株式会社富士通四国インフォテック

【松山】電話：089-945-6228 【東京】電話：03-6381-1778

URL：<https://www.fujitsu.com/jp/fsit/cadewa/>